

2019年度 事業計画書（報告書）

第1部門

事業名	SAGE JAPANの運営		
事業の目的	高校生、大学生におけるアントレプレナーシップの育成		
活動分野	小中高連携	実施時期 (開始年度)	2012年度
担当部局	教育学部	連携先 (参加対象)	都内の高校、大学、企業
担当者	南部 大輝（学生代表） 宮崎 猛（教員）		
事業形態	B:学生が主催	事業実施地域 (活動地域)	関東圏
事業内容	<p>SAGE JAPANは、創価大学の教育学部宮崎猛研究室のゼミ学生が立ち上げ運営しており、現在は早稲田大学や文京学院大学の学生なども参加しています。</p> <p>SAGEとは、2002年にアメリカで設立された国際的な教育プログラムで世界約30カ国で展開しています。高校生が大学生のサポートを受け、SDGsの観点から地域や社会の課題に立ち向かい、問題解決のためのプロジェクトを考案・実践します。宮崎ゼミは、このプログラムを牧口常三郎が提唱する「人道的競争」具現化の見地からSAGEの教育的意義を強調する形でSAGE JAPANを展開しています。ねらいとしては、社会に新たな価値を創造し、実現する活動を通して、参加者全員が問題解決能力、社会貢献力、提案力、創造力等を身につけることです。毎年3月にSAGE JAPAN CUPを開催して優勝チームを世界大会に送り出しており、2019年8月アメリカで開催された世界大会では、日本代表チームが世界3位入賞ならびに二つのSDGs賞を獲得する快挙を成し遂げました。</p>		
SDGsとの 関連	社会貢献プロジェクトを考案・実践するにあたって、SDGsの各項目達成を目標にしています。		
次年度予定	SAGE World Cup 2020、第8回SAGE JAPAN CUPの運営		

活動記録（写真等）

※HP公開の可否：可

リンク先：<http://sagejapan.jp>

